

自民党政治とキツパリ対決

「力の支配」をふりかざすアメリカ言いなりをやめ、外交の力で平和な日本とアジアをつくります。

人権、個人の尊厳が大切にされる社会へ。差別と分断をあおる政治を許しません。

日本共産党
宮城5区候補者
ゆうき 豊

日本共産党は、暮らし・平和・人権のためにブレずにはたらし、自民党政治を変えるためにがんばります。

国民の暮らし第一の政治へ転換し、物価高から暮らしを守り、安心と希望を届けます。

「力の支配」をふりかざすアメリカ言いなりをやめ、外交の力で平和な日本とアジアをつくります。

大企業・富裕層への減税の見直し、軍事費大増強・大企業補助金の見直しで、30兆円の財源をつくります。

増税をやめさせます
●非核3原則を守りぬき、法制化をすすめます

消費税減税、社会保障の充実

●消費税の廃止をめざし、緊急に5％に減税

●国民健康保険税の引き下げ

●最低賃金を時給1500円に引き上げ

●学校給食無償化の中学校への拡大

憲法9条を生かした平和外交を

●集団的自衛権行使容認の閣議決定と安保法制を廃止します

●「防衛特別所得税」などの軍拡

ジェンダー平等をすすめ、個人の生き方を尊重する政治に

●選択的夫婦別姓、同性婚の早期実現を

●男女賃金格差の是正

●女性差別撤廃条約選択議定書の早期批准

比例代表は 日本共産党 と政党名を

●裏金問題の真相解明、企業・団体献金の禁止

●コメの市場価格をやめ、コメの生産と備蓄量を拡大します

●原発再稼働、新增設に反対

国と地域の未来を守る。

昭和35年5月5日生まれ。気仙沼高校、東京水産大学卒。東京大学大学院法学政治学研究科修了。宮城県職員、松下政経塾 研究員、東北福祉大学助教授を経て、平成9年より衆議院議員。平成16年外務大臣政務官。平成19年外務副大臣。平成24年防衛大臣。平成29年防衛大臣(再任)。令和5年衆議院予算委員長。令和6年自民党政務調査会長。現在、自民党税制調査会長、安全保障調査会長。

プロフィール

強く安定した農林水産業の実現

米や畜産物が再生産可能な価格を維持できるよう支援策等の拡充を図ります。

農林水産業環境が大きく変化する中で、既存の予算とは別枠で、思い切った農林水産業の予算を確保し、生産者の所得向上と食料安全保障の強化を実現し、生産現場にも消費者にも不安を与えないよう取り組んでまいります。

また、水産資源の適切な管理と成長産業化の両立を目指し、水産業が持続的な発展を遂げるための施策を進めます。

安全・安心なふるさとを

昨年12月には国道108号古川東バイパスが全線開通しました。築館バイパス、みやぎ県北高速幹線道路、みちのくウエストラインなど、内陸部と沿岸部を結ぶ重要道路の整備、三陸沿岸道路の拡充、生活道路や避難道路など地域が真に必要なとする道路整備を推進します。

また、機能強化や地域の魅力を活用した誘導施設等の整備を進めてまいります。

近年、大型台風や記録的豪雨など自然災害が東北でも頻発し、住民生活や地域経済に多大な影響を及ぼしています。洪水などの被害に対する不安を解消するため治水対策、災害への万全な備えを推進し安全・安心なふるさとを創ります。

復興と地域の発展

前回総選挙より新しく私の地元となりました地域も含め、きめ細かく地域を歩き、皆様の声をお聞かせいただきました。地域の基幹産業である農林水産業の発展や厳しい状況にある経済、雇用、暮らしを立て直し、物価高対策に全力で取り組んでまいります。

東日本大震災から間もなく15年。残された課題への万全の対応が取られるよう、引き続き体制と予算を確保して、持続可能で活力ある夢や希望を持てる地域づくりを目指します。

三世代が一緒に暮らせるふるさとをめざして

党政務調査会長として野党と熟議の議論、政策協議を進め、政権与党としての政策を前に進めてまいりました。

高市政権発足後、党税制調査会長として、51年間続いたガソリン・軽油暫定税率について、6党で協議を重ね、廃止することを決めました。ガソリン価格が下がったと実感していただけたと思います。さらに、物価高に苦しむ皆様に手当をし、寄り添う税制になるよう、しっかり取り組んでまいります。

一方、わが国を取り巻く安全保障環境は一層厳しさを増しています。

わが国の領土・領海・領空を断固として守り抜くため、引き続き安全保障上の諸課題に真摯に取り組み、地方経済を活性化し、安全・安心な国と地域づくりに取り組み、私が政治家になった原点である「三世代が一緒に暮らせるふるさと」をめざし、全力を尽くしてまいります。

中道改革連合
Centrist Reform Alliance

生活者ファースト
くらしを真ん中へ!

故郷の発展の為、県議会議員として三期十二年走り続けました。まだまだ走り続けます。

衆議院小選挙区選出議員候補者
さかい つねはる

1 一人ひとりの幸福を実現する、持続的な経済成長への政策転換

人への投資や生産性革命等を通じて、持続的賃上げを実現し、経済成長を分配へとつなげ、生活者の豊かな暮らしを実現する。

2 現役世代も安心できる新たな社会保障モデルの構築

持続可能な経済成長を実現し、弱者を生まない社会を築くために、誰もが必要な支援にアクセスできるよう、教育・医療・介護などのベーシックサービスを充実させ、現役世代の負担に配慮した、持続可能な社会保障を実現する。

3 選択肢と可能性を広げる包摂社会の実現

教育格差の是正、ジェンダー平等、多文化共生、気候変動対策を進め、誰もが自分らしく生きられる社会をつくる。

4 現実的な外交・防衛政策と憲法改正論議の深化

憲法の平和主義に基づく専守防衛を基本に、日米同盟と平和外交を軸とした、国民の平和と安全を守る現実的な外交・防衛政策を進める。

5 不断の政治改革と選挙制度改革

政治への信頼を回復するため、政治資金の透明化を断行し、民意が正しく反映される選挙制度改革など、政治改革に取り組む。

境 恒春プロフィール

○1979年3月25日宮城県気仙沼市生まれ

○気仙沼高等学校卒業

○慶応義塾大学法学部政治学科(通信教育課程)中退

○特技 珠算初段、暗算十段

○株式会社 LXエンターテインメント 代表取締役社長

○NPO法人日本ベトナム陣がい者支援センター 理事長

○2011年 宮城県議会議員選挙 最年少で初当選

○2015年 宮城県議会議員選挙 2期目当選

○2019年 宮城県議会議員選挙 3期目当選

この公報は、各候補者から掲載申請のあった原稿をそのまま印刷したものです。



たくさんの
思いをつなぐ
その一票

大和町 伊藤 優人さん

2月8日（日）は、
衆議院議員総選挙
最高裁判所裁判官国民審査の
投票日です。

- ◎投票日当日、投票ができないときは、期日前投票または不在者投票をしましょう。
（2月7日（土）まで）
- ◎投票所の入場券が届いていない場合やなくしてしまった場合でも、選挙人名簿
に登録されているご本人であることが確認できれば投票できます。

衆議院議員総選挙、最高裁判所裁判官国民審査については、
宮城県選挙管理委員会ホームページをご覧ください。

宮城県選挙管理委員会

検索

宮城県選挙管理委員会 〒 980-8570 宮城県仙台市青葉区本町三丁目 8 番 1 号 宮城県庁内